



国際ロータリー第2650地区
社会奉仕委員会
2025-26 年度事業報告集

国際ロータリー第2650地区
2025-26 年度
社会奉仕委員会

ご 挨 拶

このたび、2025-26 年度 国際ロータリー第 2650 地区社会奉仕委員会において、地区内クラブの皆さまが一年間にわたり取り組まれた社会奉仕事業を、一冊の報告集としてまとめることができました。ご多忙の中、事業報告書をご提出いただきました各クラブの社会奉仕委員長をはじめ、会員の皆さまに心より御礼申し上げます。

本年度、当地区は小崎学ガバナーのもと「未来へつなぐ」を基本方針に掲げ、それぞれのクラブが地域の課題に真摯に向き合いながら、多様な社会奉仕活動を実践されました。社会奉仕とは、目の前の課題を解決するだけでなく、人と人とのつながりを育み、地域に希望をもたらし、その想いを次の世代へ受け継いでいく活動でもあります。私たちロータリアンが積み重ねてきた奉仕の精神は、多くの人々との出会いを通して地域社会に根付き、未来へとつながっていく大きな力になると確信しております。

本報告集には、地域福祉、環境保全、防災支援、文化・伝統の継承、青少年育成、など、多岐にわたる活動が収録されています。それぞれの事業には、地域を想う温かい心と、会員の皆さまの行動力、そしてクラブの創意工夫が込められており、一つひとつが未来への架け橋となる素晴らしい実践であると感じております。

この報告集が、各クラブの今後の奉仕活動の参考となるとともに、新たな発想やクラブ間の交流を生み、さらなる社会奉仕の発展へとつながることを願っております。

結びに、この一年間、地域社会のために情熱を持って活動を続けてこられた各クラブの皆さまに深く敬意を表しますとともに、ご協力いただきましたすべての会員の皆さまに心より感謝申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

国際ロータリー第 2650 地区

2025-26 年度 社会奉仕委員会

諮問委員

パストガバナー 佐竹 力總 (京都 RC)

委員長 宮倉 靖幸 (五條 RC)

副委員長 桐木 孝和 (京都洛西 RC)

委員 藤井 弘美 (近江八幡 RC)

委員 木村 元 (長浜東 RC)

委員 大島 國裕 (奈良 RC)

委員 八木 悠祐 (京都北 RC)

副委員長 小牧 靖彦 (京丹後 RC)

委員 市原 洋晴 (宇治 RC)

委員 松村 美貴 (福井フェニックス RC)

委員 寺本 光宏 (福井 RC)

委員 山崎 功詔 (京都西 RC)

目次

【京都府】

綾部ロータリークラブ	…	1
福知山ロータリークラブ	…	3
福知山西南ロータリークラブ	…	なし
亀岡ロータリークラブ	…	4
亀岡中央ロータリークラブ	…	5
京丹後ロータリークラブ	…	6
京都ロータリークラブ	…	7
京都伏見ロータリークラブ	…	9
京都平安ロータリークラブ	…	10
京都東ロータリークラブ	…	11
京都東山ロータリークラブ	…	12
京都北東ロータリークラブ	…	13
京都イブニングロータリークラブ	…	14
京都城陽ロータリークラブ	…	15
京都桂川ロータリークラブ	…	16
京都北ロータリークラブ	…	17
京都南ロータリークラブ	…	18
京都モーニングロータリークラブ	…	20
京都紫野ロータリークラブ	…	21
京都中ロータリークラブ	…	24
京都西ロータリークラブ	…	25
京都乙訓ロータリークラブ	…	なし
京都洛中ロータリークラブ	…	26
京都洛北ロータリークラブ	…	27
京都洛南ロータリークラブ	…	33
京都洛西ロータリークラブ	…	34
京都洛東ロータリークラブ	…	35
京都嵯峨野ロータリークラブ	…	なし
京都さくらロータリークラブ	…	36
京都西北ロータリークラブ	…	38
京都西南ロータリークラブ	…	42
京都紫竹ロータリークラブ	…	43
京都朱雀ロータリークラブ	…	44
京都田辺ロータリークラブ	…	46
京都山城ロータリークラブ	…	47
京都八幡ロータリークラブ	…	48
舞鶴ロータリークラブ	…	49
舞鶴東ロータリークラブ	…	50
宮津ロータリークラブ	…	なし
園部ロータリークラブ	…	53

宇治ロータリークラブ	…	58
宇治鳳凰ロータリークラブ	…	56
【福井県】		
福井ロータリークラブ	…	57
福井あじさいロータリークラブ	…	58
福井フェニックスロータリークラブ	…	59
福井東ロータリークラブ	…	60
福井北ロータリークラブ	…	64
福井南ロータリークラブ	…	65
福井西ロータリークラブ	…	67
福井水仙ロータリークラブ	…	68
勝山ロータリークラブ	…	69
丸岡ロータリークラブ	…	70
三国ロータリークラブ	…	71
大野ロータリークラブ	…	72
鯖江ロータリークラブ	…	73
武生ロータリークラブ	…	74
武生府中ロータリークラブ	…	77
敦賀ロータリークラブ	…	78
敦賀西ロータリークラブ	…	85
若狭ロータリークラブ	…	87

【滋賀県】

びわ湖八幡ロータリークラブ	…	89
五個荘能登川ロータリークラブ	…	90
東近江ロータリークラブ	…	92
彦根ロータリークラブ	…	93
彦根南ロータリークラブ	…	94
甲賀ロータリークラブ	…	95
湖南ロータリークラブ	…	96
草津ロータリークラブ	…	97
守山ロータリークラブ	…	98
長浜ロータリークラブ	…	なし
長浜東ロータリークラブ	…	100
長浜北ロータリークラブ	…	101
近江八幡ロータリークラブ	…	102
大津ロータリークラブ	…	103
大津中央ロータリークラブ	…	104
大津東ロータリークラブ	…	105

大津西ロータリークラブ	…	106
栗東ロータリークラブ	…	107
高島ロータリークラブ	…	108
野洲ロータリークラブ	…	109
八日市南ロータリークラブ	…	111

【奈良県】

あすかロータリークラブ	…	114
五條ロータリークラブ	…	115
平城京ロータリークラブ	…	なし
橿原ロータリークラブ	…	116
奈良ロータリークラブ	…	117
奈良中央ロータリークラブ	…	120
奈良東ロータリークラブ	…	121
奈良西ロータリークラブ	…	122
奈良大宮ロータリークラブ	…	123
桜井ロータリークラブ	…	124
大和郡山ロータリークラブ	…	125
やまとまほろばロータリークラブ	…	126
やまと西和ロータリークラブ	…	127
大和高田ロータリークラブ	…	129

【Eクラブ】

日本ロータリーEクラブ2650	…	なし
-----------------	---	----

2025-26年度		あすか		ロータリークラブ	
報告者		役	職	: 幹事	
		氏	名	: 奥田幸一	
		担当委員会名 : 社会奉仕・青少年委員会			
事業名	「飛鳥・藤原の宮都」世界遺産登録応援プロジェクト				
実施日	2026年4月12日	↑継続事業の場合		0	年
実施場所	国営飛鳥歴史公園 あすか風舞台				
協力団体	橿原市・桜井市・明日香村・近畿日本鉄道・JR西日本・世界遺産「飛鳥・藤原の宮都」登録推進協議会・朝日新聞奈良総局・産経新聞社・毎日新聞奈良支局・読売新聞奈良支局・奈良新聞社				
参加人数	会員	40	名	→→ 会員参加率	89 %
	市民	10000	名		
	その他				
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容					
「飛鳥・藤原の宮都」の世界文化遺産登録を地域から応援する社会奉仕事業を企画しました。奈良県特産品「あすかるびー」のイチゴを使用し、世界遺産登録応援メッセージによるギネス世界記録への挑戦を行い、また、地元保育園児のお遊戯会や地元小学校プラスバンド演奏、9台のキッチンカーによる飲食ブースの設置に加え、和太鼓演奏、マジックショー、バルーンパフォーマンスを実施し、多くの来場者が楽しめるイベントを企画しました。これにより世界遺産登録への機運醸成と地域活性化、青少年育成、地域貢献の推進を図ることを目的としました。					
事業結果					
当日は晴天に恵まれ、国営飛鳥歴史公園「あすか風舞台」に地域住民および来場者合わせて10,000人以上が来場し、会場は終日賑わいを見せました。また、テレビや新聞等の報道機関による取材も多数あり、世界遺産登録に向けた地域の取組を広く発信する機会となりました。イベントでは、地元保育園児や小学生による発表、和太鼓演奏、マジックショー、バルーンパフォーマンスに加え、「いちごフェス」を開催し、幅広い世代の交流と地域活性化につながりました。さらに、あすかるびー3,613個を使用して「飛鳥・藤原の宮都」の文字を制作し、ギネス世界記録に認定されました。 これにより、世界遺産登録への機運醸成、地域活性化、青少年育成及び地域貢献の推進につながりました。					
新聞、TV等での報道					
奈良テレビ、NHKにて放映されたほか、ヤフーニュースに掲載され、さらに読売新聞、毎日新聞、奈良新聞などの各種新聞媒体および明日香村役場の広報紙にも取り上げられ、広く情報発信がなされました。					
事業予算	3,700,000	円			
事業執行額	3,200,000	円			
この事業の主な財源 (複数回答可)		☒ 地区補助金 ☐ グローバル補助金 ☒ クラブ資金 ☐ クラブ以外からの寄付 ☐ その他			

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
 氏 名 : 宮倉 靖幸
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	花咲寮への慰問事業				
実施日	2025年7月23日（水）	↑継続事業の場合	約 5 0 年		
実施場所	五條市二見5丁目3番63号 養護老人ホーム花咲寮				
協力団体	ジュニアプラスバンド 奏（かなで）				
参加人数	会員	15 名	→ 会員参加率	75 %	
	市民	80 名			
	その他				
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	養護老人ホーム花咲寮は、「経済的な理由」かつ「環境上の理由」により在宅での生活が困難な高齢者のための入所施設で、入所されている方が「自立して生活できる」「社会復帰できる」ことを目指し支援されています。そのような施設の中で、 ・故人（過去に花咲寮でお亡くなりになられた方々）の法要を目的として ・現在の入寮者の方々に、楽しい時間のご提供を目的として ・ジュニアバンド奏の演奏機会の場を提供する機会として 事業を開催いたしました。				
事業結果	コロナの影響が長引く中で、7年ぶりのフル開催となりました。（6年間は御供と供花のみ）物故者の法要に続き、子どもたちの元気いっぱいの演奏を披露していただきました。 子どもたちの演奏と、温かいパフォーマンスの中、入寮者の皆様からの笑顔があふれる1日となりました。 また、クラブ会員の参加やお手伝いもあり充実した内容になりました。また、様々なメディアにも取り上げていただき、クラブの公共イメージアップにつながりました。				
新聞、TV等での報道	県内新聞社数社、市内の広報誌にも掲載をしていただきました。				
事業予算	100,000	円			
事業執行額	100,000	円			
この事業の主な財源 （複数回答可）	☐ 地区補助金 ☐ グローバル補助金 ☒ クラブ資金 ☐ クラブ以外からの寄付 ☐ その他				



2025-26年度		榎原		ロータリークラブ	
報告者		役	職	委員長	
		氏	名	尾上隆志	
		担当委員会名：社会奉仕委員会			
事業名	大和舞踊祭				
実施日	2026年3月8日（日）		↑継続事業の場合		年
実施場所	奈良県榎原市小房町11-5 榎原市立かしはら万葉ホール「ロマンピアホール」				
協力団体	後援/榎原市、榎原市教育委員会 協力/榎原ローターアクトクラブ、榎原学院高等学校インターアクトクラブ				
参加人数	会員	28	名	→→ 会員参加率	56 %
	市民	580	名		
	その他 RAC1名、RAC入会候補者3名、RC関係協力者（家族や友人）4名				
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容					
県内在住の子どもたちを対象としたダンスコンテス大会を開催した。部門を3つに分けることで、通常のダンス大会のコア層でない年齢層の子どもたちにも焦点を当てた。地域情報誌を活用し、参加者の記念となる冊子を作成すると共に、地域商店に設置されている当情報誌を入手するために、設置店に訪れるという地域経済活性も狙った。開催場所である市民ホールの活用においては、来場者への飲食提供施設（設備）がないという課題があったことから、本事業をその試験的事業として開催することを市に提案し、今後の市民ホールの活用の汎用性を拓ける機会とした。					
事業結果					
準備に約1年を費やし、念入りに予定を組んで開催まで進めることができた。開催にあたっては、会場の管理者である榎原市並びに榎原市教育委員会に、今までにない新たな取り組みを懇切説明し、前例のない取り組みに対しても、「榎原ロータリークラブが責任を持って実証事業の場としての前例を作らせて頂く」との思いにご決断頂けたことがありがたかった。参加申込数については、当初の予定より若干多かったが、何とかプログラムを調整することで円滑に実施することができた。出場選手並びにそのご家族や友人、そして市民の方々にも当日はご来場頂き、盛況に終えることができた。また出場選手、特に受賞者が涙を流して喜んでいる姿は、主催した者にとっては大変うれしかった。同時にRACやIACの活動内容をパネル掲示し、PRする場とできたことも良かった。					
新聞、TV等での報道	  				
なし	 				
事業予算	2,157,310		円		
事業執行額	2,253,535		円		
この事業の主な財源（複数回答可）		☒ 地区補助金 ☐ グローバル補助金 ☒ クラブ資金 ☐ クラブ以外からの寄付 ☐ その他			

報告者 役 職 : 委員長
氏 名 : 秋吉将臣
担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	おいでよ！収穫の夏		
実施日	2025年8月24日	↑継続事業の場合	2 年
実施場所	奈良市青少年野外活動センター		
協力団体	奈良市、天理市、フードバンク奈良、NPO奈良地域の学び推進機構、奈良ローターアクトクラブ		
参加人数	会員 32 名 → 会員参加率 23 %		
	市民 116 名		
	その他 関係団体からの参加11名		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	奈良ロータリークラブでは、ひとり親家庭の子どもたちに対し、夏休みの思い出づくりや自然体験の機会を提供するとともに、参加家庭同士の交流促進を目的として、「おいでよ！収穫の夏・子供の夏の思い出づくり」を実施した。 奈良市青少年野外活動センターにおいて、野菜収穫体験、木工クラフト、竹筒ごはんづくり、BBQ交流会等を実施し、親子が協力しながら体験を共有できる機会を創出した。また、フードバンク奈良や地域団体等と連携し、参加者同士が自然に交流できる地域交流事業として実施した。		
事業結果	本事業を通じ、ひとり親家庭の親子に対し、自然体験や交流の機会を提供することができた。参加者からは、「親子で一緒に楽しめた」「普段できない体験ができた」「他の家庭とも交流でき安心感につながった」等の声が寄せられ、事業目的に沿った成果が得られた。 特に、収穫体験やBBQ交流会では、親子や参加家庭同士の会話が自然に生まれ、継続的なつながりづくりにもつながった。また、閉会式では親子でメッセージカードを交換する時間を設け、日頃伝えにくい感謝の気持ちを共有する機会となった。さらに、ロータリアンにとっても、地域団体と連携しながら奉仕活動を実践することで、地域との交流を深める機会となった。		
新聞、TV等での報道	毎日新聞地方版 8月25日記事 https://mainichi.jp/articles/20250825/dd1/k29/040/147000c 奈良テレビ放送 8月24日ニュース https://www.naratv.co.jp/tvnnews/detail.html?id=6f6e724c306c6c616b50584c6370594c7332705252413d3d		
事業予算	980,704	円	
事業執行額	980,704	円	
この事業の主な財源 (複数回答可)	☒ 地区補助金 ☐ グローバル補助金 ☒ クラブ資金 ☐ クラブ以外からの寄付 ☐ その他		



報告者 役 職 : 委員長
氏 名 : 秋吉将臣
担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	おいでよ！星空の冬				
実施日	2025年12月6日		↑ 継続事業の場合	年	
実施場所	きつづ光科学館ふおとん				
協力団体	奈良市、フードバンク奈良、国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構、奈良ローターアクトクラブ、奈良インターアクトクラブ				
参加人数	会員	20	名	→ 会員参加率	14 %
	市民	44	名		
	その他 関係団体からの参加16名				
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	奈良ロータリークラブでは、ひとり親家庭を中心とした親子に対し、冬休みの思い出づくりや科学体験の機会を提供するとともに、保護者同士の交流促進を目的として、「おいでよ！星空の冬」を実施した。 きつづ光科学館ふおとんにおいて、親子での館内見学、プラネタリウム鑑賞、レーザーラボ見学等を実施し、親子で学びながら楽しめる機会を創出した。また、保護者交流会や家族懇親の時間を設け、参加家庭同士が自然に交流できる地域交流事業として実施した。				
事業結果	本事業を通じ、ひとり親家庭を中心とした親子に対し、科学に触れる体験や交流の機会を提供することができた。参加者からは、「親子で楽しい時間を過ごせた」「子どもが科学に興味を持つきっかけになった」「保護者同士で交流でき安心感につながった」等の声が寄せられ、事業目的に沿った成果を得ることができた。 特に、保護者交流会や家族懇親の時間では、参加家庭同士の自然なコミュニケーションが生まれ、新たなつながりづくりにもつながった。また、ロータリアンにとっても、地域団体や施設関係者と連携しながら奉仕活動を実践することで、地域との交流を深める機会となった。				
新聞、TV等での報道	  				
事業予算	185,345		円		
事業執行額	185,345		円		
この事業の主な財源 (複数回答可)	☐ 地区補助金 ☐ グローバル補助金 ☒ クラブ資金 ☐ クラブ以外からの寄付 ☐ その他				

報告者 役 職 : 委員長
 氏 名 : 秋吉将臣
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	おいでよ！共育の春		
実施日	2026年3月28日	↑継続事業の場合	年
実施場所	JUNOPARK		
協力団体	奈良市、積水ハウス株式会社、奈良ローターアクトクラブ、奈良インターアクトクラブ		
参加人数	会員 22 名 → 会員参加率 16 %		
	市民 114 名		
	その他 関係団体からの参加8名		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	奈良ロータリークラブでは、ひとり親家庭を中心とした親子に対し、春休みの思い出づくりや体験型学習の機会を提供するとともに、参加家庭同士の交流促進を目的として、「おいでよ！共育の春」を実施した。 JUNOPARKにおいて、体験型アクティビティや体験ギャラリーを活用した自由探索型プログラムを実施し、親子が主体的に学び・体験できる機会を創出した。また、図書ゾーンやカフェゾーン等も活用しながら、参加家庭同士や関係者が自然に交流できる地域交流事業として実施した。		
事業結果	本事業を通じ、ひとり親家庭を中心とした親子に対し、体験型学習や交流の機会を提供することができた。参加者からは、「親子で一緒に楽しみながら学べた」「子どもが主体的に行動していた」「他の家庭とも自然に交流できた」等の声が寄せられ、事業目的に沿った成果を得ることができた。 特に、自由探索型のプログラムにより、参加者同士や親子間で自然なコミュニケーションが生まれ、継続的なつながりづくりにもつながった。また、ローターアクトクラブや施設関係者と連携しながら運営を行うことで、世代を超えた交流や地域との連携強化にも寄与した。		
新聞、TV等での報道	なし		
事業予算	637,425	円	
事業執行額	637,425	円	
この事業の主な財源 (複数回答可)	☐ 地区補助金 ☐ グローバル補助金 ☒ クラブ資金 ☐ クラブ以外からの寄付 ☐ その他		



報告者 役 職 : 幹事
氏 名 : 森本勝也
担 当 委 員 会 名 : プログラム委員会

事業名	《つながる駄菓子屋》ふくふく堂 こどもの日イベント				
実施日	2026年5月2日	↑継続事業の場合	1	年	
実施場所	ふくふく堂				
協力団体	NPO法人結の輪				
参加人数	会員	20	名	→→ 会員参加率	100 %
	市民	229	名		
	その他 子ども193名 大人16名 会員20名				
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	奈良中央ロータリークラブが運営する《つながる駄菓子屋》ふくふく堂では各季節毎にイベントを開催しています。地域の子どもたちやそのご家族との交流を目的としました。				
事業結果	2025/ 7/25～8/24 宿題大作戦 2025/10/31 ふくふくハロウィンデー 2025/12/20 クリスマス楽しめます会 2026/02/03 節分イベント 2026/05/02 こどもの日まつり 結果、継続してふくふく堂を訪れてくれる子どもたちも増え、地域とのつながりの広がりを実感することができました。 本年度の活動を支えてくださった会員の皆様に心より感謝申し上げ、次年度も引き続き、会員と地域の子どもたちが楽しく交流し、活気あふれる地域づくりが進められることを願っております。    				
事業予算	50,000	円			
事業執行額	50,000	円			
この事業の主な財源 (複数回答可)	☐ 地区補助金 ☐ グローバル補助金 ☒ クラブ資金 ☒ クラブ以外からの寄付 ☐ その他				

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 河口昌司

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	献血啓蒙活動				
実施日	2026年3月18日	↑継続事業の場合	年		
実施場所	近鉄奈良駅献血ルーム前				
協力団体	無し				
参加人数	会員	12	名	→→ 会員参加率	52 %
	市民		名		
	その他				
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				

事業目的及び事業内容

献血啓蒙活動。 ノベルティの補助を用意する事、および駅前での勧誘活動により献血の啓蒙活動及び、活動時間中の食事を共にすることで親睦を深める一助とする。



事業結果

当クラブで用意した食パンが講評であったのか、早い時間（午前中）にセンターの予約枠が一杯となり、その後は献血啓蒙の為にティッシュ配布を行うこととなった。予約が埋まりにくいとあらかじめ聞いていた平日の実施であったが、早めに活動を切り上げる事となった。ノベルティの良し悪しにより他日をキャンセルして当日へ参加された方がいたのかもしれないとの予測もあり、本来の目的に沿ったさらなる一工夫が必要と感じた。当クラブのような人員及び予算の厳しい中では実施が比較的容易な活動であるが、しっかり結果を実感できる活動になるように検討を重ねたい。

新聞、TV等での報道

献血センター作成のチラシ及びHPにて案内

事業予算	50,000	円
事業執行額	35,640	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	☐ 地区補助金 ☐ グローバル補助金 ☒ クラブ資金 ☐ クラブ以外からの寄付 ☐ その他	

報告者 役 職 : 委員長
氏 名 : 丸山佳映
担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	社会福祉法人 中川会のクリスマス会への協賛、参加活動				
実施日	2025年12月21日	↑継続事業の場合	20	年	
実施場所	社会福祉法人 中川会施設				
協力団体	社会福祉法人中川会				
参加人数	会員	13	名	→→ 会員参加率	65 %
	市民		名		
	その他				
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	障害者施設、高齢者施設を運営されている社会福祉法人中川会様の施設利用者である障害者、高齢者といった要支援者と周辺地域住民、奈良市民の交流の目的と要支援者の方が祭り、ゲーム、演奏鑑賞といったイベントを体験してもらうことを目的とした会に当クラブとして協賛、協力、参加することによる奉仕活動です。				
事業結果	奈良新聞にも取り上げていただき、会自体も和気あいあいと言った雰囲気になりました。当クラブとしてもロータリー活動が十分に行きとどかない社会資本の手助けとなることを目的としていることを伝え、また奉仕できたといった結果になりました。				
  					
新聞、TV等での報道	株式会社 奈良新聞社  				
事業予算	50,000	円			
事業執行額	50,000	円			
この事業の主な財源 (複数回答可)	☐ 地区補助金 ☐ グローバル補助金 ☒ クラブ資金 ☐ クラブ以外からの寄付 ☐ その他				

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会 委員長
 氏 名 : 野 末 勝 宏
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	こども食堂 春の遠足				
	2026年3月20日(金・祝)		↑継続事業の場合	年	
実施場所	農業公園 信貴山のどか村				
協力団体	新大宮cojica食堂、ならじょおひさま食堂、大宮子ども料理教室				
参加人数	会員	29	名	→→ 会員参加率	43.3 %
	市民	75	名		
	その他 奈良女子大学附属中等教育学校 IACインターアクター 9名、同顧問教師 1名				
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	当クラブの活動地域内にあるこども食堂、同食堂に通っている／通いたいと思っている小学生及びこども食堂関係者を対象に、こども食堂につながる小学生を一人でも増やすことを目的として、当クラブの活動地域内で特色ある活動をしている3か所のこども食堂の協力を得て、小学生(定員:60名)及び同こども食堂関係者(定員:20名)を農業公園信貴山のどか村に招待し、レクリエーション、BBQ及び味覚(いちご)狩りを開催するとともに、支援品を贈呈しました。				
事業結果	当クラブの活動地域内にある3か所のこども食堂からの協力を得て、小学生(56名)及び同こども食堂関係者(19名)を農業公園信貴山のどか村に招待し、補助参加してくれた奈良女子大学附属中等教育学校 IACのインターアクター1名がリーダー、当クラブ会員1名が付添人となり、こども5～6名+大人4～5名程度の班を作り、班別行動をすることにより、こどもら及びこども食堂関係者の皆様に、レクリエーション、BBQ及び味覚(いちご)狩りを満喫してもらいました。また、各こども食堂の希望に沿った支援品を贈呈しました。 参加したこどもらからは、とても楽しかった、新しい友達が増えた、との声をいただき、こども食堂関係者からは、他のこども食堂との繋がりができてよかった、との声をいただきました。				
新聞、TV等での報道	なし。(参加したこどもらの一部に、強度のプライバシー保護が必要であったため、敢えて報道機関への告知はせずに実施をしました。)				
事業予算	885,432		円		
事業執行額	826,152		円		
この事業の主な財源 (複数回答可)	☒ 地区補助金 ☐ グローバル補助金 ☒ クラブ資金 ☐ クラブ以外からの寄付 ☐ その他				

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 中谷 房代

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	第11回桜井ロータリー杯学童野球大会		
実施日	2026年4月26日から2026年4月29日	↑継続事業の場合	10 年
実施場所	奈良県桜井市大字三輪 芝運動公園		
協力団体	奈良県学童野球連盟桜井支部・磯城支部・宇陀支部		
参加人数	会員 5 名 → 会員参加率 50 %		
	市民 120 名		
	その他 80		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	地域の子どもたちの日々の鍛錬を大会という形で発揮できる場の提供を10年以上減り続けてまいりました。年々学童野球の人口が減り桜井市のみの大会だったものを宇陀市、磯城郡へと広げ、学童野球連盟との連携も取りながら、野球等ツールで心身の成長や、家族や友達、地域の方々との関わりの醸成を目指しております。		
事業結果	桜井市、宇陀市、磯城郡から合わせて 13チームが参加してくださり、お天気に恵まれた3日間、熱戦を繰り広げてくださいました。けが等もなく、無事に決勝戦を迎え、今年は昨年の優勝したチームを撃破した田原本リトルヤンキースが優勝となりました。子どもたちは悔しさも学び、また仲間や、対戦相手、周囲の方々に感謝する機会となりました。また我々ロータリアンも地域の皆様と活動できる良い機会となりました。今後も、関係各位と協力のものと継続したいと思っております。		
新聞、TV等での報道	奈良新聞に掲載されました。		
			
事業予算	250,000	円	
事業執行額	229,322	円	
この事業の主な財源 (複数回答可)	☐ 地区補助金 ☐ グローバル補助金 ☒ クラブ資金 ☐ クラブ以外からの寄付 ☐ その他		

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
 氏 名 : 駒井 壽美
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	地域の子供たちと楽しく農業を知ろう				
実施日	2025年10月26日	↑継続事業の場合	2	年	
実施場所	信貴山 のどか村				
協力団体	斑鳩町福祉協議会				
参加人数	会員	18	名	→→ 会員参加率	45 %
	市民	32	名		
	その他				
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				

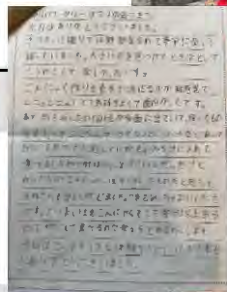
事業目的及び事業内容

親と生活ができない子供たちに、なかなか体験することができない農業体験をすることによって、農業の大切さを通して食育をしたい

- ・「一年を通して自然と食を体験できる農業公園」へ地域で見守りをしている子供たちを招待。
- ・地域の子供たちに農法見学・農業体験・加工・調理品等を体験してもらう。
- ・未来のリーダー育成に欠かせない食への幅広い知識習得を行います。

事業結果

たくさんの小学生から高校生の子供たちに参加していただいた。参加した子供たちは、熱心に、農業についてのお話に耳を傾け、こんにやくつくりやサツマイモ掘りを、みんなで助け合いながら頑張っている姿があつて、楽しく、学べたのではないかと思います。後日、子供たちから、参加して楽しかったことや学んだことを、お手紙にして送ってくれた。



事業予算	391,505	円
事業執行額	391,505	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	☒ 地区補助金 ☐ グローバル補助金 ☒ クラブ資金 ☐ クラブ以外からの寄付 ☐ その他	

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
 氏 名 : 吉江 貫
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	交通安全啓発プロジェクト		
実施日	2025年8月21日～11月26日	↑継続事業の場合	年
実施場所	桜井市内5幼稚園		
協力団体	桜井警察、桜井市役所、桜井交通安全母の会		
参加人数	会員 18 名 → 会員参加率 78 %		
	市民 500 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		

事業目的及び事業内容

市内5園で幼稚園児を対象に交通安全教室を実施し、横断歩道の渡り方・信号の見方・道路での注意点を、他団体と協力して実演と練習を交えて分かりやすく指導しました。
 また、クラブ名入りも啓発グッズを配布し、継続的な啓発とクラブの認知向上を図りました。
 さらに、交通安全週間には主要交差点で通行人や通行車両へ啓発グッズを配布し、交通安全の啓発運動を行いました。



事業結果

9/10（水）桜井南幼稚園、
 9/18（水）三輪幼稚園、
 10/22（水）織田纏向幼稚園、
 11/19（水）安倍幼稚園
 11/26（水）桜井西幼稚園
 にて交通安全教室を実施しました。

交通安全週間には、主要交差点で通行人や通行車両へ啓発グッズを配布し、交通安全の普及活動を行いました。



新聞、TV等での報道

なし

事業予算	314,400	円
事業執行額	315,060	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	☒ 地区補助金 ☐ グローバル補助金 ☒ クラブ資金 ☐ クラブ以外からの寄付 ☐ その他	

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
氏 名 : 森近 浩規
担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	①献血活動		
実施日	2025年9月9日（火）・2026年1月20日（火）・4月17日（火）	↑継続事業の場合	28 年
実施場所	J R 王寺駅北側駅前広場及び王寺町役場（やわらぎ会館）		
協力団体	奈良県赤十字血液センター		
参加人数	会員 15 名 → 会員参加率 57.69 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	奈良県で1日約130人の患者さんが輸血を受けておられ、毎日多くの血液を必要としているそうで、社会貢献の一助となる献血に参加していただく為に、地域の皆さまへ呼び掛けと粗品提供を行い、少しでも多くの方にご協力をいただく活動を行いました。		
事業結果	今年度も全3回実施しました。会員各事業所等にポスターを掲示し、会員自らも献血協力に加えて、 現地では地域の方にお声掛けを行いまして、多くの方から献血のご協力をいただきました。 ご協力いただきました皆さまに、感謝を申し上げます。ありがとうございます。 結果としましては、以下の通りとなりました。 2025年9月9日（火）…受付：44名/200ml：7名/400ml：33名 2026年1月20日（火）…受付：39名/200ml：0名/400ml：39名 2026年4月17日（火）…受付：49名/200ml：0名/400ml：45名		
新聞、TV等での報道			
事業予算	64,160	円	
事業執行額	64,160	円	
この事業の主な財源 （複数回答可）	☐ 地区補助金 ☐ グローバル補助金 ☐ クラブ資金 ☐ クラブ以外からの寄付 ☐ その他		

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
 氏 名 : 森近 浩規
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	②引退補助犬支援募金活動		
実施日	2026年5月30日（土）	↑継続事業の場合	7 年
実施場所	ＪＲ王寺駅中央改札口南側歩道橋		
協力団体	奈良県葛城市ＮＰＯ法人「日本サービスドッグ協会」		
参加人数	会員 26 名 →→ 会員参加率 100.00 % 市民 名 その他 日本サービスドッグ協会 9 名、米山奨学生 1 名、事務局 2 名、会員家族 2 名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	役目を終えて引退した補助犬（盲導犬・介助犬・聴導犬）の老後のケア及び、補助犬を利用した障害者の精神的ケアを視野に入れた活動や、身体に障害を持つ多くの人々が、安心して、いつでも、どこでも補助犬を利用出来る為に、広く社会に理解される環境が整備されることを目的とされている、日本サービスドッグ協会さまと共に、補助犬のサポートや充実した支援となり、地域社会へ認識を広める活動の一助として、募金活動を行いました。		
事業結果	駅歩道橋にて募金活動を行い、老若男女問わず多くの方から募金のご支援をいただきました。皆さまからのお心遣いに感謝すると同時に、人と犬との信頼関係や心温まる光景を目の当たりにして、非常に有意義な活動となりました。 募金は15万円集り日本サービスドッグ協会に支援金をお届けいたしました		
			
事業予算	0	円	
事業執行額	0	円	
この事業の主な財源 （複数回答可）	☐ 地区補助金 ☐ グローバル補助金 ☐ クラブ資金 ☒ クラブ以外からの寄付 ☐ その他		

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
氏 名 : 西田陽昭
担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	「高田を再び元気に」プロジェクト		
実施日	2026年1月13日～2026年4月10日	↑継続事業の場合	年
実施場所	例会会場並びに大和高田市高田川畔（大中公園）		
協力団体	大和高田ローターアクトクラブ、大和高田市		
参加人数	会員	66 名	→→ 会員参加率 76.7 %
	市民	0 名	
	その他 アクター2名、市役所職員6名		

事業分野 ☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他

事業目的及び事業内容

高田川畔の桜は大和高田市民の大きな財産であり誇りの一つです。昭和23年に市制を記念して各町内会が約千本の苗木を寄贈し、植樹は市民の手によるものでした。この桜の成長に合わせるように大和高田市の商工業も大きく発展し奈良県中南和の中心となりました。しかし今、桜の高齢化と共に害虫による被害で樹勢が衰えていて、同じように大和高田市の元気も少し失われつつあります。今回「高田を再び元気に」との思いを込めて70数年前と同じく今後の大和高田市を照らし見守ってくれる桜を植樹しました。桜の成長とともに大和高田市が再び元気になる姿を重ね合わせています。

事業結果

植樹にさきがけ、RC会員の高田川の桜に対する認識を共有化するために、例会にて大和高田市長への桜の贈呈式と共に桜に関する卓話を大和高田市職員に行っていただきました。植樹は自クラブの65周年を記念して65本を予定していましたが、進めていくにあたり苗木の生育を慎重に見守っていき今年度は25本を植樹しました。残り40本は今後2年間で植樹する予定です。今回植樹した桜が育ち開花し樹齢を重ね風格が出て、その役割を終えるまで70～80年だと思われます。その間、市民や行政の頑張りにより大和高田市が元気を取り戻す姿を見守ってくれるとともに、開花の時期には大和高田市民並びに近隣地域の人々の楽しみと癒しになります。



新聞、TV等での報道

奈良新聞（令和8年2月27日）、中和新聞（地域紙 令和8年3月4日）

事業予算	1,651,540	円
事業執行額	1,828,244	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	☒ 地区補助金 ☐ グローバル補助金 ☒ クラブ資金 ☐ クラブ以外からの寄付 ☐ その他	



国際ロータリー第 2650 地区
2025-26 年度 社会奉仕委員会

諮問委員・パストガバナー	佐竹	力總	(京都 RC)
委 員 長	宮倉	靖幸	(五條 RC)
副委員長	桐木	孝和	(京都洛西 RC)
副委員長	小牧	靖彦	(京丹後 RC)
委 員	藤井	弘実	(近江八幡 RC)
委 員	市原	洋晴	(宇治 RC)
委 員	木村	元	(長浜東 RC)
委 員	松村	美貴	(福井フェニックス RC)
委 員	大島	國裕	(奈良 RC)
委 員	寺本	光宏	(福井 RC)
委 員	八木	悠祐	(京都北 RC)
委 員	山崎	功詔	(京都西 RC)